

5. まとめと今後の課題

5.1 検討のまとめ

本検討においては、P C B 廃棄物処理事業の事前評価に際し、多様な意見を反映し、客観的かつ厳格な実施を確保するため、評価の考え方や方法等について、国民的な視点に立って多角的に検討することを目的として実施した。その結果を整理すると下記のようにまとめられる。

P C B 廃棄物処理事業の必要性・有効性の確認

これまでのP C B 廃棄物処理を取り巻く歴史的経緯等もふまえ、化学的な処理方法を前提とするP C B 廃棄物処理事業について、その必要性や有効性が定性的には確認できるところである。今後さらに検討すべき事項や不確実性があるとされているものの、事業を実施する場合と保管を継続する場合を比較して、事業を実施することでP C B の環境中への放出量を減らすことができること、P C B の人への暴露量を減らすことができることを定量的に示しうることが確認された。

費用効果分析を通じた効率性の確認

P C B 廃棄物処理事業の効果の一部であるダイオキシン類対策としての効果について、可能な範囲で効果の定量化を行い、その効果について既に実施されたごみ焼却施設におけるダイオキシン類対策と比較することにより、効率性の評価を行った。その結果、P C B 廃棄物処理事業は、ごみ焼却施設におけるダイオキシン類対策と比べ、十分に効率的な事業であることが確認された。

5.2 今後の課題

(1) 効率性の評価に関する課題

中間とりまとめにおける効率性の評価では、処理施設の建設費に限定した評価であるが、今後は、施設の稼働に伴う維持管理費等の経費を含めた全体の事業費でも効率性を評価することが課題である。

化学的な処理方法は、PCBを化学的な反応をつかって分解する方法であるから、PCBが付着したり、しみこんだものの処理に当たっては、付着等したPCBの分離、除去という過程を伴い、その費用が必要となる方法である。そして、PCB廃棄物の中には、高濃度の液状のPCBを相当量含んでいる廃棄物以外に、感圧複写紙、ウエス、汚泥のような多様な性状の廃棄物がある。これらについては高温焼却を含め、その他のより効率的な処理技術の適用が考えられる。このようなことから、化学的な処理方法の場合と高温焼却を含めた他の処理方法の場合とでの効率性の比較を客観的に行うことが重要である。

なるべく多くの手法により効率性を評価するという観点から、有害物質の削減対策との比較を検討すること、ダイオキシン対策としての健康リスクの軽減分の貨幣化を検討すること、その他代替的費用での比較を検討することが課題である。

(2) リスク評価に関する課題

PCB廃棄物処理事業の必要性や有効性を定量的に評価するには、定量的なリスク評価が必要となる。中間とりまとめでは、PCBに含まれているダイオキシン類であるコプラナPCBに的を絞ったリスク削減効果に関する既往研究を参考、引用しつつ、検討を行ったところであるが、同研究においても指摘されているように未検討のリスクや不確実性の課題について、さらに検討し、より信頼性の高い評価が可能となるようにしていくことが必要である。

(3) その他の課題

今後、PCB廃棄物処理事業の効果が実際にあがるようにするため、すなわち、事業の開始から終了までの期間内でPCB廃棄物の処理が着実に実施できるようにするため、どのような方策が必要となるか、例えば、料金政策による保管事業者に対するインセンティブの付与等について検討し、そのような方策の必要性の評価を行うことが課題である。

今回の評価は、費用を施設の建設費に限定して設定しているが、今後、維持管理費等も含めた総事業費での評価に加えて、公費投入による中小企業の処理費用負担が軽減されることによって円滑な処理が促進されるという点についても事業の進捗に応じて評価ができるようにすることが課題である。

地域間の公平性に関する評価については、どのように評価し、国民に説明し理解を得ていくかが重要な課題である。

リスクコミュニケーションをどのように行うかということについても、評価の方法を検討し、事業の評価の対象に含めることができるようにすることが課題である。

地域間の公平性やリスクコミュニケーションに共通する課題である、リスクの受容の課題は、本検討会の直接的な検討対象ではないが、今後ますます重要となる課題であり、きちんとした議論が行われる必要がある。

今回までの検討ではとりあげられなかった効率性・有効性の向上に役立つような方策については、環境事業団におけるコスト縮減の取組を踏まえ、さらにどのような方策があるか具体的な検討を行うことが課題である。北九州事業以降の個々の事業の施設建設費が設定できるようになった段階では、事業間の比較などを通じ、具体的な検討ができると考えられる。